

今月の お知らせ

電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税務係	☎82-5110
町民係	☎82-5100
保健福祉課	
保健係	☎84-7005
福祉係	☎84-7010
農林建設課	
農林係	☎82-5230
建設係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

税 今月の納期

3月25日までに
納めましょう
●農集排使用料(3月分)

募集

只見町職員(資格免許職・看護師)
採用候補者試験を行います

平成31年度只見町職員(資格免許職・看護師)採用候補者試験を次のとおり行います。

●試験職種及び採用予定人員

・看護師 若干名

●受験資格(学歴不問)

昭和53年4月2日以降に生まれた者で、看護師の免許を有するか平成31年3月末までに取得見込みの者

●試験の方法

高校卒程度で次により行います。
教養試験、総合適性検査、小論文試験、面接試験

●試験の日時、会場

▽日時 3月24日(日)

午前9時受付〜午後5時予定
※受験人数により前後します。

▽会場

只見町役場町下庁舎内
(只見字町下2591・30)

●発表

役場掲示板に合格者番号を掲示するほか、本人に通知します。

●採用

合格者は採用候補者名簿に登録され成績順に町長が採用者を決定します(この合格の有効期間は1年間です)。

●受験手続及び受付期間

▽申込用紙の請求

申込用紙は役場総務課及び朝日、明和振興センターで交付します。

▽申込方法

申込用紙は役場総務課に提出してください(郵送の場合は返信用封筒を同封すること)

▽受付期間

3月18日まで(郵送の場合は、3月15日までの消印のあるものに限ります)。

●問合せ先

▽只見町役場総務課 総務係

☎02441(82)5210

国家公務員「国税専門官採用試験(大卒程度)」のお知らせ

仙台国税局では、バイタリテイ

あふれる国税専門官を募集しています。国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署などにおいて、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

●受験資格

▽平成元年4月2日から平成10年4月1日生まれた者

▽平成10年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

①大学を卒業した者及び平成32(2020)年3月までに大学卒業見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

●受験申込受付期間

3月29日(金)から

4月10日(水)まで

●受験申込方法

▽受験申込みはインターネット申込みとする。

▽国家公務員試験採用情報NAVIで検索

●第1次試験日

6月9日(日)

●問合せ先

仙台国税局 人事第二課

試験研修係(内線3236)

☎022(263)1111

お知らせ

自動車の移転(変更・抹消)は忘れずに

福島県南会津地方振興局県税部より、自動車税について次のとおりお知らせします。

●自動車税の課税について

▽自動車税は、4月1日午前0時現在の登録名義人である所有者(割賦販売などで所有権が保留されている場合は使用者)に課税されます。移転・抹消の登録がされない、もとの所有者に課税されるので、必ず運輸支局で手続きを

しましょう。3月末までに登録しないと、翌年度分の税金が課税されます。

●転居した場合について

▽自動車税の納税通知書は、運輸支局に登録されている住所(自動車検査証に記載されている住所)に送付されます。転居した場合に、必ず運輸支局で車検証の住所変更をしましょう。3月末までに手続きを行いますと、新住所に送付されます。

●車検切れの自動車について

▽車検切れの自動車でも、登録されている限り自動車税が課税されます。使用しない車は運輸支局で抹消手続きをしましょう。

●その他

▽登録に関する手続きは、運輸支局や自動車販売店、整備工場などにご確認ください。

●問合せ先

福島県南会津地方振興局県税部

☎02441(62)5212

明和地区の伝統芸能を継承 明和小で「伝統芸能発表会」

2月27日、明和地区に伝わる伝統芸能を子どもたちが披露する「明和小学校・伝統芸能発表会」が同校で行われ、地域住民や保護者など多くの方々が訪れました。

この発表会は、同地区に伝わる伝統芸能の継承や「只見愛の教育（ESD）」などの一環で行われているものです。今年で開催5年目となり、保存会の方々が児童たちに踊りや唄、演奏などを指導しました。

始めに、地域の防犯活動を行う小林明老会（小林明老見守り隊）の方々への感謝の会が開かれ、児童たちから「いつも見守っていただきありがとうございます」と感謝の気持ちが伝えられました。続いての発表会では、1・2年生が「大倉八木節」、3年生が「小林早乙女踊り」、4年生が「梁取神楽」をそれぞれ発表し、満員となった会場からは大きな拍手が送られました。最後に穴澤正志校長が「明和地区の大切な伝統芸能をこれからも地域と一緒に守っていきたい」と感謝の言葉を述べられました。



▲1・2年生が発表した「大倉八木節」



▲3年生が発表した「小林早乙女踊り」



▲4年生が発表した「梁取神楽」

町長スケジュール (2月分)

- 1日 教育委員辞令交付式
- 4日 福島県教育委員会要望(福島市)、ふるさと応援在京福島県経済人の集い(東京都)
- 5日 定例庁議、只見町地域公共交通会議
- 6日 南会津地方の教育旅行に関する協定締結式、南会津地方広域市町村圏組合管理者会、福島県土地連南会津支部総会、南会津地方土地開発公社理事会、会津高原ふるさと推進協議会理事会、南会津地方町村会総会(南会津町)
- 7日 当初予算町長査定(～8日)
- 8日 雪まつり大雪像引渡し式
- 9日 只見ふるさとの雪まつり(～10日)
- 12日 政策調整会議
- 14日 会津を拓く講演会(会津若松市)
- 15日 只見高校振興対策協議会総会
- 17日 町民スキー大会、会津かねやま雪まつり(金山町)

- 18日 政策調整会議、交通死亡事故ゼロ1000日表彰伝達式、ユネスコエコパーク連絡調整会議
- 19日 南会津地方環境衛生組合議会定例会、南会津地方広域市町村圏組合議会定例会(南会津町)
- 20日 南会津地方町村会並びに町村議会議長会合同懇談会(福島市)
- 21日 福島県町村会定期総会、福島県国民健康保険団体連合会通常総会(福島市)
- 22日 議案検討庁議、会津大学事務長来庁、朝日診療所医師との懇談会
- 24日 からむし織の里雪まつり(昭和村)
- 25日 奥会津五町村活性化協議会定例会、只見川電源流域振興計画調査・策定委員会、只見川電源流域振興協議会定期総会(柳津町)、両沼地方町村会講演会(湯川村)
- 27日 観光開発審議会、人材育成ダイヤモンドプラン第9期生閉講式
- 28日 議会2月会議、一般質問検討庁議、只見町山村教育留学生送別式

町民の消息

(1月26日～2月25日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

橋本 紮斗 (男/走馬・淑子) 只見

■おくやみ申し上げます

五十嵐 光雄	75歳	蒲 生
木津 弘道	73歳	黒 谷
黒田 文枝	77歳	只見
酒井 敏幸	81歳	只見
山内 卓雄	86歳	二軒在家
矢澤 オキミ	105歳	二軒在家
渡部 長利	80歳	小 川

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成31年2月1日現在

人口 4, 215 (-10)
 男 2, 069 (-4)
 女 2, 146 (-6)
 世帯数 1, 861 (+2)
 高齢化率 45.95%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 9 転出 11 出生 2 死亡 10

▽2月も終わり、春の訪れを少しずつ感じる季節となりました。今年以降雪が少なく、2月の後半はほとんど雪が降らないという珍しい年となりました。
 ▽今年も盛大に雪まつりが開催され、無事終えることができました。2日目の「お笑い芸人爆笑ライブ」では、町下運動場に設けられている大駐車場が満車になるなど会場には多くの人で溢れかえりました。
 ▽会場では外国人観光客の姿も見られ、ゆきんこ市や雪像などを楽しんでいました。外国人観光客の方々には「雪」「食」「文化」全てが新鮮に映っているようで、スマートフォン片手に写真撮影を楽しんでいました。(三瓶)

あとがき

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

町民憲章

生涯学習サポーター
三瓶美由紀

朝日振興センター
図書室 ☎84-2111

おすすめ新着図書

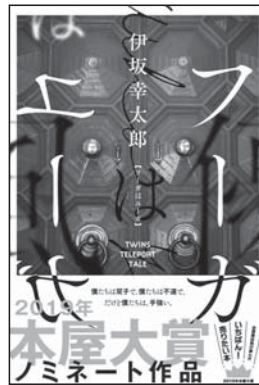
★一切なりゆき～樹木希林のことば～



樹木希林/著(文藝春秋)

芝居の達人、人生の達人――。2018年、惜しくも世を去った名女優・樹木希林さんが、生と死、演技、男と女について語ったことばの数々を収録。それはユーモアと洞察に満ちた、樹木流生き方のエッセンスです。

★フーガはユーガ



伊坂幸太郎/著(実業之日本社)

常盤優我は仙台市のファミレスで一人の男に語り出す。双子の弟・風我のこと、決して幸せでなかった子供時代のこと、そして、彼ら兄弟だけの特別な「アレ」のこと。僕たちは双子で、僕たちは不運で、だけど僕たちは、手強い。2019年本屋大賞ノミネート作品です。

★朝日振興センターではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。